



『もちつきべったん』

きむら ゆういち 作 いもと ようこ 絵 教育画劇

お正月の朝、こうさぎのぴっぴとみいみの耳にドシン、ズシンと音が……。いったい何の音だったのかな？
しかけ付きでとても楽しめる絵本になっています。

『おしょうがつ おめでとう はじまりの日！』

ますだ ゆうこ・作 たちもと みちこ・絵 文溪堂

おおみそか、ねこのみーみはいつもとちがう家族の雰囲気に興味津々！
お正月のお話や豆知識も満載の一冊です。

子どもたちの
五感を刺激
する

伝統行事



やってみよう！

鏡開き

五感のここを刺激！
聞く 見る
味わう

1月11日に、お正月に飾っていた鏡餅を木づちや金づちなどでたたいて割り、おしるこやあげ餅にして食べます。年神さまのご縁が切れないように、「切る」ではなく「開く」という縁起のよい表現を使っています。鏡餅を割る時の音や、割れたときの形などに注目し、最後にみんなで味わう経験につなげましょう。木づちや金づちを使う際は安全に充分配慮し、保育者がおこないます。



やってみよう！

どんど焼き

五感のここを刺激！
聞く 見る
かく



1月15日におこないます。五穀豊穡や無病息災を祈って、お正月飾りや書初めを集めて燃やします。真っ赤に燃える炎の様子を見たり、パチパチいう音を聞いたり、煙のにおいをかいだりするなど、多くの感覚を刺激する要素が詰まっているので、子どもたちにとって強烈な直接体験になるでしょう。園でたき火をおこなえない場合でも、地域や神社の行事に参加するなどして体験できるといいですね。